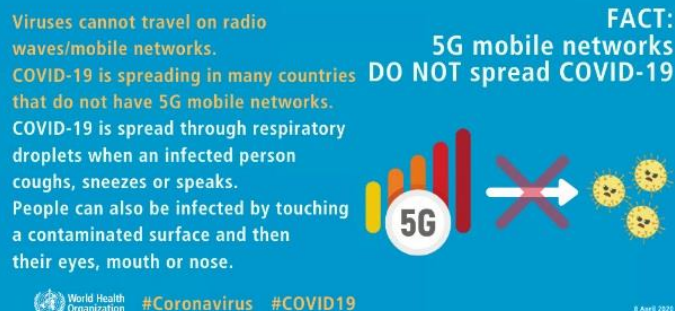


「インフォデミック」とは？

～SNSの普及による情報拡散～

「インフォデミック」(Infodemic) … “情報”(Information) + “大流行”(Epidemic)

「インフォデミック」(Infodemic) とは、「情報の急速な伝染 (Information Epidemic)」を短縮した造語で、インターネットや SNS などに、噂やデマも含めて大量の情報が氾濫し、現実社会に影響を及ぼす現象を指します。新型コロナウイルスの感染拡大の中、世界保健機関 (WHO) も科学的に根拠のない情報を信じないよう、公式サイトで注意を呼びかけています。



「5G(次世代通信回線)は新型コロナウイルスを広めません」
(WHO の web サイトより)

日本で 2 月末、トイレットペーパーなど紙製品の買い占めが起きたのも典型的な“インフォデミック”です。「紙製品の製造元が中国であるため、新型コロナウイルスの影響のため輸入できなくなる」という誤った情報が SNS 上に拡散し、トイレットペーパーなど紙製品の買い占めに走る人が続出しました。



また、それを否定する投稿がかえって情報を広め、結果的に買い占めを招いた可能性がある、との指摘もあります。SNS にデマを否定するような投稿をした人は、「正しい情報を広めたい」というつもりであっても、その投稿を見た人が品不足を連想して、買い占めを起こした可能性があるということです。

もはや SNS は社会に欠かせない情報インフラとなっており、特に災害時には、従来のメディアでは対応できない情報の共有や助け合いを可能にしました。

しかし、その一方で、誰もが簡単に情報の発信者になれるため、“インフォデミック”を引き起こすことにもつながります。特に、投稿や共有のハードルが低い Twitter などの SNS は、その時の危機感や不安感に突き動かされたデマや不確かな情報が出回りやすい構造もあります。

SNS 上の情報をそのまま鵜呑みにするのではなく、情報の真偽を確かめることが重要であり、また、SNS に投稿する際は、慎重な情報発信を心がけるようにしてください。

<参考>・WHO (2020.2.2 レポート)

<https://www.who.int/docs/default-source/coronaviruse/situation-reports/20200202-sitrep-13-ncov-v3.pdf>

・WHO (Coronavirus disease (COVID-19) advice for the public: Myth busters)

<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/advice-for-public/myth-busters>

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 角田

☎:0776-20-0745 (直通) メール：h-kakuda-um@pref.fukui.lg.jp